

病虫害発生予察情報

1月月報

平成 14 年 2 月 7 日
東京都病虫害防除所

1 気象概況

2002 年 1 月	気 温						降 水 量 (mm)		日 照 時 間 (h)	
	最 高		最 低		平 均					
	本年	平年差	本年	平年差	本年	平年差	本年	平年比(%)	本年	平年比(%)
上旬	10.3	0.5	-1.6	-1.3	3.9	-0.6	8	82	71.8	87
中旬	11.8	3.0	1.9	2.6	6.6	2.7	4	24	52.2	99
下旬	10.3	1.2	-0.2	1.1	5.2	1.4	116	779	69.7	97
平均	10.8	1.6	0.0	0.8	5.2	1.1				
合計							128	303	193.7	107

1) 観測地：東京都府中市 気象庁気象観測所

2) 平年差（比）：準平年値（1979～2000年の平均値）からの差（比）

- ◎ 気 温：上旬は平年よりやや低く、中旬は平年より高く、下旬はやや高かった。
- ◎ 降 水 量：上・中旬は平年よりやや少なく、下旬はかなり多かった。
- ◎ 日照時間：月を通じて平年並であった。

<天候概況>

上旬：冬型の気圧配置に伴い晴れた日が多かったが、7、8 日に前線を伴った低気圧により降雨があった。

中旬：高気圧に覆われ晴れた日が多かったが、16、17 日に低気圧が本州を通過し降雨があった。

下旬：冬型の気圧配置に伴い晴れた日が多かったが、21 日と 26、27 日に発達した低気圧の本州南岸通過のため降雨があった。特に 21、27 日は大雨となった。

2 作物生育概況

(1) 野 菜 類

果菜類：加温の施設トマトは概ね順調な生育を示している。

根菜類：施設及び露地のコマツナ、ホウレンソウの生育は概ね順調である。ブロッコリー、ハクサイでアントシアンの着色や葉の傷みなど低温の影響がみられる地域もあるが、概ね順調である。

3 病害虫の発生概況

(1) 野菜の病害虫

トマト (施設・抑制)

灰色かび病	< 少 >	発生は少なかった。
葉かび病	< 並 >	発生は平年並であった。
オンシツコナジラミ	< やや少 >	一部でやや多かったが、全般的には発生はやや少なかった。
ハモグリバエ類	< 並 >	一部でやや多かったが、全般的には発生は平年並であった。

コマツナ (施設)

コナガ	< 少 >	発生は少なかった。
ナモグリバエ	< 少 >	発生は少なかった。
ヤサイゾウムシ	< 少 >	発生は少なかった。

ホウレンソウ (施設・トンネル)

べと病	< 少 >	発生は少なかった。
ケナガコナダニ	< 少 >	発生は少なかった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。

イチゴ (施設)

灰色かび病	< 少 >	発生は少なかった。
うどんこ病	< 並 >	発生は平年並であった。
ハダニ類	< 並 >	一部でやや多かったが、全般的には発生は平年並であった。

(2) 花きの病害虫 (施設)

スノーランド (キク科)

モモアカアブラムシ	< やや少 >	一部でやや少ない発生が認められた。
-----------	---------	-------------------

ガーベラ

ハモグリバエ類	< 並 >	発生は平年並であった。
---------	-------	-------------

花卉共通

灰色かび病	< 少 >	発生は少なかった。
アブラムシ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。

(3) 島しょの病害虫

特記事項なし

テレホンサービス

042 (525) 8407

インターネットの防除所ホームページ

<http://www.jpnpn.ne.jp/tokyo>病害虫の発生予察情報，発生状況，防除方法
などをお知らせしています。

